



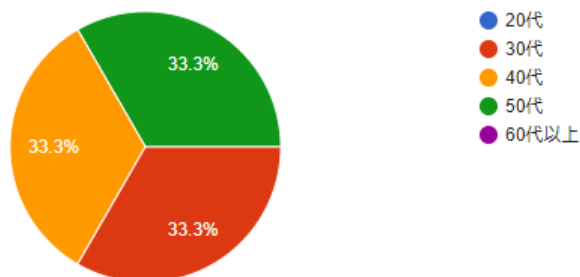
一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会 実践講座「周産期・小児ソーシャルワーク支援～ 目を向けてみよう そこにいる子ども～」オンラ インアンケート

ご多忙の中ご参加いただき、誠にありがとうございました。アンケートにご協力をお願い致します。

1. 年齢

6件の回答

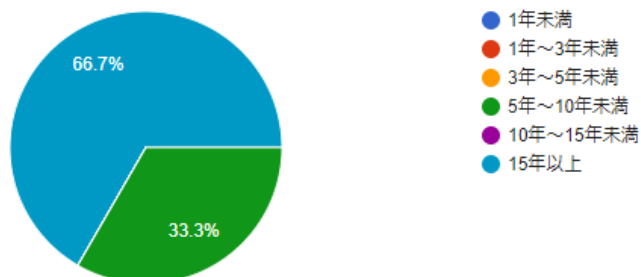
 コピー



2. 医療ソーシャルワーカーとしての経験年数

6件の回答

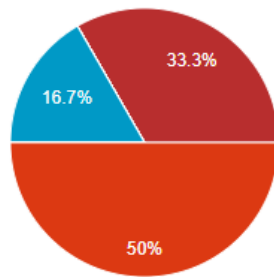
 コピー



3. 会員種別

6件の回答

コピー



- 中央A支部
- 中央B支部
- 中央C支部
- 中央D支部
- 中央E支部
- 南支部
- 日胆支部
- 北支部

▲ 1/2 ▼

4. 所属機関

6件の回答

コピー



- 病院
- 診療所
- 介護老人保健施設
- 特別養護老人ホーム
- 地域包括支援センター
- 居宅介護支援事業所
- 義成校
- その他

5. (1) 講義の理解度について。次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

6件の回答

コピー



- よく理解できた
- 理解できた
- どちらともいえない
- あまり理解できなかった
- 理解できなかった

(2) その理由もご記入ください。

5件の回答

普段携わらない分野で知らないことばかりでしたが、資料で補えるようにして頂けましたし、わかりやすく話して頂きました。少し理解が追いつかないところは、資料を見ながらゆっくり調べます。

興味深い内容でかつ分かりやすく、気づきの多い講義でした。

広範囲に渡りながらもわかりやすくお話しいただいたため

他職種からソーシャルワーカーに求められてる事がわかりました。

実際の事例や函館中央病院さんでの取り組みが具体的でわかりやすかったため。

6. (1) 本研修を受講し新たな気づきや振り返りとなる点はありましたか。

 コピー

6件の回答



- よく理解できた
- 理解できた
- どちらともいえない
- あまり理解できなかった
- 理解できなかった

(2) その理由もご記入ください。

5件の回答

分野は違っていても、結局繋がっていることがあると思いましたし、ソーシャルワーカーとして関わる視点も、仕組みづくりも無関係な話ではないと思いましたので。

気になるなという気づきを日常業務の中でうやむやに見なかった振りしてしまうこともあったなという反省と、つながる場がないと一人で抱え込みうやむやにしてしまうと感じました。分野にとらわれず、気になる気づきをつなげる場を作っていく必要性を強く感じました。

小児に関しても常に目を向けていくことの重要性を再確認しました。法改正等近年の流れについても確認できてよかったです。函館中央病院の子育て支援室の取り組みのお話も今後の参考にさせていただきたいと思います。形式的でない生きた取り組みのご様子が素晴らしいと思いました。

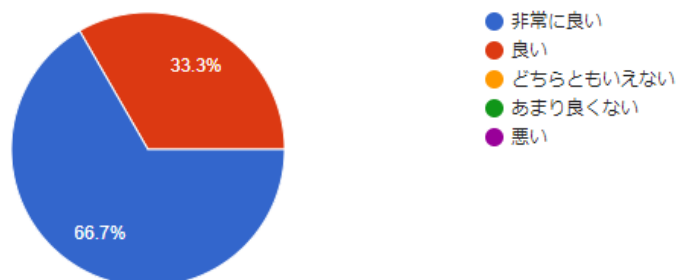
日頃の実践の振り返りと、課題に気づく事が出来ました。

SWとしての気づきの部分が再確認できた

7. (1) 本日の研修会についてお伺いします。通常の段取り、見やすさ・聞きやすさなどはいかがでしたでしょうか。次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。



6件の回答



(2) . 今後の研修運営などご要望を自由にご記入ください。

5件の回答

まだまだ知らないMSWの仕事が多いとつくづく感じます。そこを研修で企画して下さるので、勉強になっています。ありがとうございます。
個人的に、ケアラー、ヤングケアラーに関するテーマで、MSWが関わっている方のお話を学んでみたいと思います。

お疲れさまでした。そして興味深い研修をありがとうございました。
録画付きのグループワークに大変緊張しましたが、とても気づきの多い学びのある研修になりました。ぜひ、周産期・小児の研修会をもっと開催してほしいなと思います。どうぞよろしく願いいたします。

周産期や児童、虐待に関するソーシャルワークを改めて学ぶ必要があると思いました。またこの医療機関でも対応できるようにソーシャルワークの均てん化も求められると思います。今後もこのような研修の機会をつくっていただけることを希望します。

周産期ソーシャルワークの横の繋がりが強化できるような、周産期ソーシャルワーク研修の開催を希望します。

小児期に関するSW研修会は会員の皆様に周知する良い機会であったため、何らかの形で続編があると良いかと思いました。